

## 企画書

### ●タイトル

逆転ビジネスホテル〜ドスケベ逆ナン OL を、つよつよちんぽでやっつける話〜（仮）

### ●作品概要

金曜の夜。

酔っぱらって気を失い、ビジネスホテルの一室で目覚めた聴き手は、自分の耳を舐めていた見知らぬ女性に身も心も食べつくされる……はずだった。

亀頭舐めで焦らされれば喉奥に突っ込み！

絶頂させても構わず腰を振り！

上に跨られれば下から突き返す！

性的にマウントをとろうとする年上 OL を男根一つで迎え撃つ、攻守目まぐるしく入れ替わる雄と雌の抜き差しならない駆け引きを描いた「逆転あり音声」です。

### ●作品コンセプト

・「逆転」を重視したシーンの数々

女性上位→男性上位への主導権の移り変わりの描写を重視しています。

女性上位シーンでは焦らしと淫語を駆使し、ねっとりとした責めによって聴き手のリビドーを高め、

男性上位のシーンに切り替わると、打って変わって好き放題されてしまうリアクションを楽しめます。

作品全体としても、後半になればなるほど女性側の責めに関するキレが悪くなり、聴き手に対する愛情が強く出る、という構成で、

大きな流れの中での二人のパワーバランスの変化も表現します。

・全編エッチシーン

冒頭から耳舐めでスタートし、導入の舞台説明等はプレイの中に組み込むことを意識しています。

極力退屈な時間を減らし、繰り返し鑑賞しても全編飛ばさずに楽しめる内容、がテーマです。

都合上、会話の最中に軽いキスを挟む、という描写が非常に多く、作品全体の印象を甘めにかけています。

また、お酒で記憶が飛んでいるという聴き手の設定もあり、「訳も分からず襲われる」というシチュエーションにおいてリスナーと聴き手がシンクロできるよう心がけています。

- ・口を塞いだ喘ぎ

イラマチオやキスをしながらのピストン等、「口を塞いだ状態での喘ぎ」を比較的多く盛り込んでいます。

- ・会話とプレイのシームレスな移行

女性の台詞を遮り突然腰を振る、口を塞ぐ等のシーンを多く盛り込んでいます。

女性上位パートでも会話から流れるようにキスやフェラチオに移行するなど、プレイと会話を独立させず、渾然一体となるよう意識しています。

## ●キャラクター

- ・ヒロイン：お姉さん

20代後半。氏名不詳（ワンナイトラブ作品の為）。

丸の内OL。仕事は極めてできる女。

普段はクール且つスマートだが、性豪という裏の顔あり。

本作のように、若い男の子を逆ナンしてはホテルに連れ込み食い散らかす。

一見悪女のようなキャラクターだが、純粋にSEXが好きでこの状況をセッティングし、楽しんでいるタイプ。

年齢設定的には大人の女性だが、「妖艶なお姉さん」ではなく「学生時代小悪魔だった少女がそのまま大人になった」イメージ。

数年前の深〇恭子あたりが非常に近いです。

ビジュアルも声も、「小悪魔」「かわいらしさ」をベースに「できる女感」「大人っぽさ」を纏わせる方向性で考えています。

声色は高め。

男性器の呼称は「おちんちん」派だが、聴き手の好みに合わせて作中では「おちんぽ」がメイン。

聴き手側を意識できないほど夢中になっている状況に限り「おちんちん」が出る。

一人称は「私（わたし）」と「お姉さん」を併用。

容姿についてはジャケットイラストの確認をお願いいたします。

・リスナー：聴き手

20代前半、入社したてのフレッシュな社会人、もしくは大学生ぐらいのイメージ。

お姉さんとは初対面、全く別の会社である。

リスナーと同じく、トラック1の開始時こそが（意識のあるうちでは）お姉さんとのファーストコンタクトとなる。

## ●作品内容詳細

### 1. 導入（耳舐め、キス）

ホテルの一室、耳舐めで聴き手が目を覚ますところからスタート。

耳舐め、キス、吐息の合間に状況説明を差し込み、徐々に状況を理解させる。

実際は聴き手が酔って記憶のないところを逆ナンして連れ込んだのだが、あくまで聴き手が誘ったという体で接する。

（ただし、あからさまに嘘を言っていることが悟れる程度のニュアンスで。）

全編女性上位、耳舐めやキスは捕食するようなイメージでねっとりと。

### 2. （キス、ちん嗅ぎ、フェラチオ、イラマチオ、口内射精）

序盤は作中で最も女性上位の強いシーン。

キスで散々煽った後、男性器を露出。

男性器の露出に伴い一時的に我を忘れてしまい、ちん嗅ぎと強めのバキューム。鼻息多め。

その後平静を取り戻して、舌を使った亀頭責めで焦らしに焦らす。

聴き手側の我慢がピークに達してからは頭をつかんでのイラマチオ→口内射精へ移行。

1回目の逆転のシーンです。

口内射精後、この段階では聴き手に対してやや引き気味。

### 3. 後背位、キス、連続絶頂、中出し

2.のフェラチオシーンから引き続き。

ほぼ全編後背位です。

イメージとしては、聴き手に背を向けて左から首を回し振り向いている状況です。

ト書きに（やや左）の記載があるところが該当します。

挿入シーンは例によって台詞を遮る形で。一瞬だけ濁ります。

口を塞がれながらピストンするシーン有り。

一度目の絶頂の後、聴き手側が焦らしを入れるシーンがあり、ここから反応が甘めになる。

(語尾の♡でニュアンスを記載しています。)

連続絶頂のシーン有り。

体位の関係もあり、喘ぎに吐息を多めに混ぜていただきたいです。

#### 4. 騎乗位、キス、耳舐め、中出し

後背位のシーンを経て、全体的に非常に甘いプレイ。

一応、女性主導のプレイを目指す、下から突き上げられて男性主導に即切り替わる。

2回目の逆転シーン。

口を塞ぎながらピストンするシーン有り。

後背位のシーンよりも甘く、女性が受け身で蕩けるように乱れるお芝居をお願いしたいです。

#### 5. ピロートーク、キス、耳舐め、激しい喘ぎ

ホテルのチェックアウト時刻延長など、世間話をしつつ合間に耳舐めやキス。

騎乗位のシーンを経て、導入部とは違い慈しむような優しく愛情深い感じで。

プレイが一段落したため、最後に改めて聴き手をからかおうとするも……

場面転換から激しい喘ぎをフェードインさせるという形で即おち 2 コマ的な表現をして終了。

3回目の逆転シーン。

ホテルの掃除スタッフの気配を感じつつ、というシーンの為、ここだけはやや激しめ(うるさめ)の喘ぎのお芝居をいただきたいです。